

脳神経医学セミナー

(来聴歓迎・事前登録不要)

生体における多価不飽和脂肪酸の機能 生理活性物質から膜脂質組成へ

清水孝雄先生

東京大学名誉教授・国立国際医療研究所シニアフェロー

日時 2026年3月10日火曜日 午後5時～6時
場所 金沢大学宝町キャンパス 医学図書館2階十全スタジオ
<http://square.umin.ac.jp/top/map/med-lib.pdf>



多価不飽和脂肪酸（アラキドン酸、DHAなど）から作られる生理活性物質は神経、免疫、消化器、生殖機能などで多彩な重要機能を持ち、その作用薬は最も使われる薬剤と言ってよい。演者は膜リン脂質の組成を変え、柔軟性、湾曲などに関与する多価不飽和脂肪酸の機能に興味を持ち、その多様なリン脂質生合成のメカニズム、リン脂質の同時測定法開発を進めてきた。1000種類以上存在する多彩なリン脂質は主に14の遺伝子産物で修飾されるが、このうち当教室では10の遺伝子を単離し、その全身的、あるいは臓器特異的欠損マウスを解析してきた。本講演では多価不飽和脂肪酸の多彩な作用を述べたい。また、時間が許すなら、新しく始めた天然物化学と医薬開発についても述べる予定である。

清水先生は脂肪酸の研究の世界の第一人者です。医学部の学生教育にも尽力され、MD研究者育成プログラムを設立されました。金沢にお越し頂く貴重な機会を得ましたので、奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

医学専攻・博士課程専攻共通up-to-dateセミナーおよび医学類選択科目・医学研究特設プログラム・最新医学研究・MRTプログラムセミナーに認定します。

問合せ 金沢大学 医学系 脳神経医学分野 河崎 洋志
kawasaki-labo@umin.ac.jp